

「3.1 ビキニデー」の取り組み

3.1 ビキニデー2025 静岡県焼津市で開催された 2025 年ビキニデーに地域の委員が2名参加しました。

○ビキニデーとは

1954年3月1日、アメリカがマーシャル諸島内・ビキニ環礁で水爆実験を行いました。日本のマグロ漁船「第五福竜丸」を含む 900 隻以上とマーシャル諸島の約25万人が被爆し、以降「原水爆禁止」を求める声は全国的な運動に発展。毎年3月1日には第五福竜丸の母港がある焼津市で犠牲者の追悼と核兵器廃絶の願いを新たにする集会などが行われています。



第五福竜丸



死の灰



○第五福竜丸展示館

第五福竜丸は水産大学の練習船を経た後、東京のゴミ埋め立て場所に捨てられていたところを市民の保存運動により展示館が設立され、被災の被害(実情)を伝えています。



○浅草寺 東京大空襲戦跡めぐり
台東 9 条の会のみなさんのガイドで
浅草寺周辺にある戦跡をめぐりました。



○久保山愛吉さん献花墓参行進

今年は全国から集まった約 1300 名が核兵器廃絶を訴えながら行進。
第五福竜丸の元乗組員・久保山愛吉さんの眠る弘徳院まで歩き、
墓前で手を合わせ冥福を祈りました。

核廃絶の思いが 5 月 9 日の
ピースリレーにつながっています!!

うずらの 鵜野飛行場跡見学



2024 年9月 27 日(金) 鵜野飛行場跡(兵庫県加西市)へ交野市くらし創造委員会で見学に行きました。

防空壕や 1200mのコンクリート滑走路が当時のまま残っており全国でも貴重な戦争遺跡です。

戦闘機「紫電」「紫電改」の試験飛行に使用されました。実際に見ることで戦争当時のことなど思いが深くなりました。

20歳前後の青年が死を覚悟して飛び立っていったのかと思うと胸が詰まります。
もっともっと多くの人に伝えたいという気持ちになりました。